

No.81

# ARK

秋田県立近代美術館ニュース・アーク  
第 81 号

2020. 2021.  
10 ~ 3

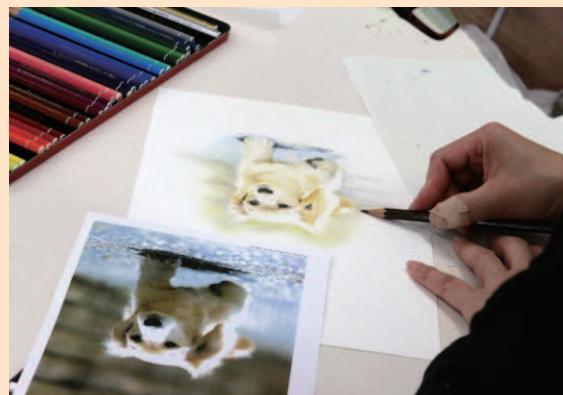


一緒にいたいけれど、集団就職の汽車はまもなく出発。母の視線は我が子から離れません。  
大野源二郎「土恋いのうた」より《別れのホーム》1965年

新しい生活様式に向け  
動き出しましょう。



●絵の中のアリを探そう！ 神岡小1・2年生セカンドスクール 10/16



●こんなに細密に描けました！ 色鉛筆アートの世界 11/21・22



●版がずれないよう、慎重に…！ 版画でカレンダー 12/6



●優雅な音色が響きます。茂木優希・三浦天道ピアノコンサート 1/10



●スロープの窓も展示壁になりました。ARTS & ROUTES展・展示風景



Exhibition 特別展

## ARTS &amp; ROUTES -あわいをたどる旅-

2020.11.28(土)-2021.3.7(日)

第58回ヴェネチア・ビエンナーレで日本館のキュレーターを務めた秋田公立美術大学の服部浩之准教授が監修し、江戸時代後期に東北全土を歩き、旅の中で様々な土地に逗留して文化習俗、宗教や儀式、人々の生活の様子などの記録を残した菅江真澄をテーマの中心にすえた企画展です。

現代のアーティストが真澄の旅の記録を独自に解釈し、その旅の軌跡をたどるとともに、時間と空間の隔たりや、アートと民俗学の接点など、多様な領域の「あわい(間)」を意識したうえで、それぞれの専門分野に沿った創造性豊かな作品を表現しました。また、現代アート作品とともに博物館の歴史民俗資料や美術館の美術品も展示し、出来事や時間などかたちをもたないものを現代の表現で描き出す展覧会となりました。

(担当:鈴木秀一・鈴木京)

第1展示室の壁には「秋田人形道祖神プロジェクト」の成果がズラリ。



## Exhibition コレクション展Ⅲ

## Colors —豊四郎の色—

2021.2.10(水)-4.11(日)

6階コレクション展では、小坂町出身の日本画家・福田豊四郎の作品を「色」という視点から展示しています。豊四郎という作家を軸にして、今年度最後の企画展である「響きあう個性 —福田豊四郎とゆかりの日本画家たち—」展(5階)と連携した展示になつておらず、一足先にスタートしました。

豊四郎の豊かで調和のとれた色彩。本展では本画の表現を楽しんでいただくとともに、その魅力的な色彩がどのように育まれ深化していくのかをご紹介します。外は一面白色ですが、美術館は色とりどり。5階とあわせて、ぜひお立ち寄りください。(担当:鈴木京)



福田豊四郎《雪国》1968(昭和43)年

## 2020年度・下半期に実施した教室、コンサート等

- ① 日本画教室「植物を描く3」講師:山田美知男さん(画家 日本美術院院友)
- ② 「色鉛筆アートの世界」講師:野崎文隆さん(プランディングディレクター)
- ③ みんなの教室「楽しい!版画でカレンダー」講師:当館学芸主事
- ④ 「茂木 優希・三浦 天道 ピアノコンサート」出演・茂木優希さん、三浦天道さん

11/14、15  
11/21、22  
12/6  
2021.1/10



## ● Exhibition 特別展

### 大野源二郎写真展

2020.10.16(金)–2021.2.7(日)

本県出身のアマチュアカメラマン・大野源二郎さんの写真展を開催しました。大野さんは大仙市在住の96歳。高校の先生をしながら、ふるさと秋田を撮影してきた方です。本展では昭和20～40年代の農村風景をとらえた「土恋いのうた」と、平成元年時点で今後その様子が見られなくなる可能性のあった県内小学校の姿「学び舎」の2シリーズを紹介しました。1点1点をじっくり鑑賞される方、順路を何度も回って繰り返しご覧になられる方、思い出話で盛り上がりながら楽しまれる方など、みなさんそれぞれのスタイルで大野作品を味わっていたようでした。アンケートへのお答えも多く、「声が聞こえてきそうだった。」「写っている人の感情が伝わってきた。」「当時の生活が思い出されて元気が出た。」「息子の30年前に出会った。」など様々なお声が寄せられました。中には、胸がいっぱいになったのでしょうか、涙を浮かべながらお帰りになられたお客様も少なからずいらっしゃったようです。

(担当:藤井・小林)



前期と後期で全作品を入れ替え、約600作品を展示しました。



秋田公立美大附属高等学院による鑑賞 10/16

今ではもう見ることのできない光景がたくさん

大野さんが使ったカメラと同型の機材も展示しました。

## ● Exhibition コレクション展

### 秋田蘭画—“出会い”の絵画

2020.10.3(土)–11.3(火)

本展は、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった秋田蘭画展に代わり企画したものでした。展示数は、当館所蔵の作品と秋田県公文書館、秋田県立図書館から借用した貴重資料3点を含む26点。規模縮小開催となりましたことを心よりお詫びしますとともに、また別の年に、大規模に開催できたらと考えています。

思えば、2020年は人と会う事に制約が増えた一方、新しい交流の形も模索された一年でした。時代は違えどある種の不自由さの中に「出会い」を得て、新表現への憧れを糧に花開いた秋田蘭画。その美しさに心の安らぎを感じ、励まされたようにも思います。 (担当:鈴木京・保泉)



秋田蘭画の代表的作品、小田野直武《不忍池図》江戸時代中期

### 2020年度・下半期のふれんどりーギャラリー展示

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| ①「はんぽの会日本画展」     | 10/10～11/23   |
| ②「野崎文隆デザイン展」     | 11/27～12/23   |
| ③「出前わくわく美術展」     | 2021.1/7～1/12 |
| ④「草彅 裕 写真展 水の粒子」 | 2021.2/2～3/7  |



②



③



## Exhibition 企画展

### 響きあう個性

—福田豊四郎とゆかりの日本画家たち—

2021.3.13(土)–4.18(日)

秋田県小坂町に生まれた福田豊四郎は、大正後期から昭和40年代にかけて新しい日本画の創造に邁進した日本画家です。本展では、多くの人々と関わりながら自身の作品のスタイルを模索、創造し続けた豊四郎と、豊四郎が日本画家を志す切っ掛けとなった師・川端龍子や、新しい日本画創造へ向け第一歩となるグループを共に結成した小松均、そして豊四郎の意思を汲み込んだ堀文子や信太金昌など、豊四郎ゆかりの日本画家たちを紹介しながら、戦前から戦後の日本画壇の一端をご覧いただきます。

(担当:保泉)



福田豊四郎《瀬》1938(昭和 13)年



## Exhibition

2020年度ネットワーク展示



### 山岳の美・水辺の美

2020.12.12(土)–2021.1.26(火)

令和2年度の秋田県立図書館とのネットワーク展示では、所蔵品の中から特に「山」や「水辺」を描いた作品を取り上げご紹介しました。雄大な山岳風景を描いた絵画作品や、山や水辺の生き物をつぶさに観察して作り上げた木彫作品など、日本画、洋画、版画、彫刻の各分野から13名の作家の17作品と関連書籍資料を展示し、芸術家たちそれぞれの自然へのまなざしと、多彩な表現手法を存分にお楽しみいただきました。

(担当:木村)

### Topics

### 令和2年度 セカンドスクール的利用のご紹介です。

鑑賞の際は、感染予防にご協力いただきありがとうございました。

のべ50団体、1,663人（2月3日現在）

●大館市  
城西小学校

●能代市  
能代第一中学校

●山本郡  
下岩川小学校  
浜口小学校  
湖北小学校

●男鹿市  
潟西中学校

●秋田市  
泉中学校

●大仙市  
東大曲小学校  
花館小学校  
内小友小学校  
神岡小学校

●仙北市  
角館小学校  
千畠小学校  
仙南小学校  
西仙北小学校  
清水小学校  
豊岡小学校  
太田東小学校  
太田南小学校  
太田北小学校

大曲西中学校

●仙北郡  
和睦小学校  
山内小学校

●横手市  
横手南小学校  
旭小学校  
栄小学校  
浅舞小学校

雄物川小学校  
十文字第一小学校  
十文字第二小学校

植田小学校  
睦合小学校  
山内小学校  
横手南中学校  
増田中学校

●湯沢市  
湯沢西小学校  
三閥小学校  
山田小学校  
三梨小学校

川連小学校

●雄勝郡  
羽後明成小学校  
東成瀬小学校

●特別支援学校  
横手支援学校

●高等学校  
新屋高等学校

●その他  
フレッシュひろば



「大野源二郎写真展」(10.16～2021.2.7) 鑑賞の様子

### Information

2021年度・上半期の事業（予定）※新型コロナウイルスの感染拡大により、延期・中止となる場合がございます。

特別展

- ときめく美人画展 培広庵コレクション 4/24～6/20
- カラクリ展 一動くしきみが丸わかりー 6/26～9/5
- 生誕100年 潤平二郎展 ～ものがたりを描いた画家 9/11～11/14

コレクション展

- 第1期 アートにみるイキモノたち 4/14～7/11
- 第2期 美のしきみ～工芸セレクションほか～ 7/14～10/11

館外展示など

- 出前美術展（会場：能代エナジアムパーク） 7/8～7/25

ふれんどりーギャラリー展示

- 齋藤國男作品展（仮） 6/6～7/4
- 大関智子日本画展（仮） 9/26～10/17

美術館教室（中学生以上一般）

- 「工芸教室（漆芸）」（全2回）  
講師：齋藤國男さん（漆芸家） 9/11、12
- 「日本画教室」（全2回）  
講師：大関智子さん（秋田公立美術大学 助教） 10/2、3

みんなの教室（小学生以上一般）※低学年児童の参加は要保護者同伴

- 木の工作教室 7/25

きつずあーと（未就学児：4～6歳）

- ローラーでアソボウ 8/8
- つちねんどでドロンコアート 9/5

特任館長講座

- 室町から桃山時代の美術と文化Ⅱ 5/8より開催予定

# 秋田県立近代美術館

Akita Museum of Modern Art

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館日 12.29～31、2022.1.12～21(予定)

013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46 (秋田ふるさと村内)  
TEL: 0182-33-8855 FAX: 0182-33-8858  
E-mail: akitamma@rnac.ne.jp

交通 お車で●秋田自動車道・横手インターチェンジより3分  
バスで●横手バスターミナル（JR横手駅東口）  
～ふるさと村 15分

ホームページは「秋田県立近代美術館」で検索！  
twitter、facebookも開設しています！

●発行編集・秋田県立近代美術館  
●2021年3月31日発行